

平成30年第2回会津坂下町議会定例会

一般質問通告書

◎ 6月11日（月） 午前10時より

順 番	議席番号	氏 名
1	4	渡 部 正 司
2	12	五 十 嵐 一 夫
3	9	青 木 美 貴 子
4	2	赤 城 大 地
5	8	三 橋 薫

◎ 6月12日（火） 午前10時より

順 番	議席番号	氏 名
6	3	横 山 智 代
7	6	佐 藤 宗 太
8	5	小 畑 博 司

平成30年第2回会津坂下町議会定例会一般質問通告書

平成30年6月11日(月)・12日(火)

1 4番 渡部正司君

第1 新庁舎建設が及ぼす行政サービス等への影響について

- 1 新庁舎建設によって行政サービスはどうか。
- 2 新庁舎建設によって町財政はどうか。
- 3 新庁舎建設費用の予算と借入金の償還計画は。
- 4 財源をどのように確保していくのか。
- 5 現在の国補助を当てにした窮屈な進め方を改め、視野を広くした方策をとるべきではないか。

2 12番 五十嵐 一 夫 君

第1 火災対策に防火貯水槽の設置に取り組み。

- 1 防火貯水槽の設置事業取組に取り組むべきでないか。
- 2 防火貯水槽への国庫補助の活用すべきでないか。

第2 外国人観光客の誘客の積極的取組を！

- 1 インバウンド対策としての町としての取組状況と将来の施策は。
- 2 町に住む外国人を将来のリピーターとして醸成することも、一つの インバウンド対策であり、国際交流も兼ねての交流事業を考えてはどうか。

第3 新鶴スマートインターの更なる活用の考えを問う。

- 1 休憩場の拡張と売店の設置
- 2 高速バスの駐車場の設置
- 3 周辺道路を含めた利用、ショッピングセンター、道の駅、工業団地整備計画の検討・研究

第4 町の山林に劇薬物がある。管理と今後の対応はどうするのか。

- 1 劇薬物はどのような種類で、どのような目的で使用されていたのか、生命にはどのような影響を与えるか。
- 2 劇薬物はどこにどのように保管されているのか、管理状況は適切になされているのか。
- 3 劇薬物の撤去について町の考えは。

3 9番 青木 美貴子 君

第1 会津坂下町近未来について

1 事業見直しについて

(1)財政的に厳しい中で、事業の見直しをすべきかと思うが、町としてどの様に考えているか。

2 第六次振興計画がまもなく策定されるが、どの様な手法を考えているか。

(1)第四次、第五次振興計画においても、多くの住民とのワークショップ等が行われたが、人口減少等社会情勢が変わりつつある中で、どの様な点に留意するのか。

3 町民に夢を与える施策とは

(1)財政が厳しい中、明るい未来について、町はどの様に考えているか。

第2 国や県とのパイプを繋ぐためトップセールスとしての役割を果たしているか。

4 2番 赤城大地君

第1 農政について

- 1 福島県が取得推進している GAP について、町の今後の関わりかたを伺う

第2 商工観光行政について

- 1 農産物を含む、町の物産について、どのように販売促進していくのか伺う

第1 町長のまちづくりの姿勢・考え方について

- 1 町長が考える会津坂下町の未来像を問う
- 2 国道周辺・南幹線周辺・旧街中周辺はどのようなまちが理想と考えるか
- 3 今後どのような箱物建物が予想されどのような計画ですすめるのか

第2 教育行政について

- 1 幼小中教育指針について継承か今後新たな改革を考えているか問う
- 2 中学校部活動について
 - (1)理想の部活動はどうあるべきか考えを伺う
 - (2)教員の負担軽減にどう取り組むか伺う

第3 町民の健康について

- 1 健康寿命延伸をどうすすめるのか問う
- 2 町民の健康意識改革について
 - (1)食生活及び運動習慣の指針を示す考えはないか
 - (2)町民の健康県民推進運動への参加推進策は
 - (3)社会参加への啓蒙啓発をどのようにすすめるか伺う

第1 財政について

- 1 厳しい財政状況の元における平成30年度、それ以後の町政について
 - (1)町長の描こうとする町の姿とは。
 - (2)厳しい財政の元で進められようとしている新庁舎建設。進めていく上での財政運営へ与える影響についてどのように考え、とらえているのか。
 - (3)28年度実質公債費比率の数値の悪かった当町での庁舎建設について住民等への十分な説明、合意形成を図る必要があると思われるが、どのように考えているか。

第2 人口減少対策について

- 1 住みやすい町づくり、子育てしやすい町づくりが必要で、望まれるのではないか。
 - (1)コミュニティバスの運用を、町だけでなく住民といっしょに考え、取り組めないか。
 - (2)子育て世代の応援として「学校給食」の一部助成を。またその方法の一つとして町内産米の活用は考えられないか。

7 6番 佐藤宗太君

第1 町政について

- 1 当町の財政力指数は、類似自治体と比較してどうなのか。
- 2 老朽化した公共施設の修繕・建替計画と財政計画は。
- 3 新庁舎建設により、実質公債費比率、将来負担比率はどのように推移するのか。
- 4 当町存続のために、当町ではどの分野に力を入れていくのか。
- 5 財政健全化のためにどのような行財政改革に取り組んでいくのか。

第2 産業について

- 1 外国人労働者について
 - (1)外国人労働者が増加傾向にあるが、当町での外国籍人口の推移は。
 - (2)外国人労働者と地域住民による異文化による課題はどのようなものか。
 - (3)課題に対して、どのように対応していくのか。

8 5番 小畑博司君

第1 安心して暮らせる町になるか

- 1 人材確保について、どのような方策を考えているか。
- 2 今の財政状況では新庁舎建設は再考すべきではないか。
- 3 町民体育館の利用者はどのように利便をはかるのか。
- 4 JAはモミ運搬事業をやめるとのことだが農業者への支援策が必要ではないか。